

ヤングケアラー支援に係る「校内研修パッケージ」

研修C「関係機関との連携」

1 目的

- ・ヤングケアラーの支援に関わるアセスメントや関係機関との連携のポイントについて理解するとともに、自校の地域における支援体制や対応窓口について考える。

2 研修対象者（例）

- ・管理職、生徒指導主事 等

3 資料 ※道教委Webページで公開しています

- ・学校・教育委員会におけるヤングケアラー支援のためのガイドライン（以下、「ガイドライン」）
- ・教職員向け資料「ヤングケアラーの支援にあたって」

4 研修略案（個別研修の場合は、「内容」欄に記載内容を参考に研修をしてください。）

	内容	備考
導入	○研修の目的の共有 ※研修の目的を全体で確認しましょう。	〔2分〕 ・「1 目的」を参照
説明・協議	○説明（動画の視聴） 「3 資料」を手元において視聴しましょう。 ○協議 <協議のポイント> ① 自校の地域の対応窓口及び支援機関の確認 ② 関係機関と学校との連携状況（顔の見える関係づくり）の確認 ③ ①②を踏まえ、今後自校でできる取組	〔15分〕 ※説明動画は約7分 ※動画の視聴まで個別で行い、協議のみ集合で行うことも可
まとめ	○自校における今後の取組 ※協議での意見を踏まえ、今後学校で取り組むことや取り組めそうなことを整理しましょう。	〔3分〕 ※協議を個々に記述し、まとめた内容を共有することも可

5 留意事項

- ・協議においては、複数の市町村から児童生徒が通っている場合、学校所在地の関係機関だけでなく近隣市町村の支援機関や相談窓口を確認しましょう。
- ・協議してまとめた内容は、学年主任や特別支援教育コーディネーター等、日常的に外部の関係機関との連携を図る担当者と共通理解を図りましょう。

6 アンケートや質問の入力

- ・次のURLから、研修後のアンケートに回答願います。質問がある場合も受け付けています。
- ・研修を受講した方のうち代表者1名が、研修実施後、1週間以内に入力願います。

URL <https://forms.gle/45Uk3jjSRVxxYTM5>

